

AS 2

STIHL



2-5 安全に関する重要事項



目次

1	安全上の注意事項.....	2
2	注記.....	2
3	安全に関する重要事項.....	2
4	技術仕様.....	4
5	廃棄.....	5

1 安全上の注意事項

1.1 適用文書

現地の安全規制が適用されます。

- ▶ 本取扱説明書の他に以下の文書をお読みいただき、内容を理解し、保管してください：
 - STIHL バッテリー製品の取扱説明書
 - STIHL 充電器の取扱説明書
 - STIHL バッテリーとバッテリー内蔵型製品の安全上の注意事項：www.stihl.com/safety-data-sheets

1.2 本書内の警告表示


警告

- 重傷または死亡の原因となるおそれのある危険を示しています。
 - ▶ 記載されている対策を講じると、重傷または死亡事故を防ぐことができます。

注記

- 物的損害の原因となるおそれのある危険を示しています。
 - ▶ 記載されている対策を講じると、物損事故を防ぐことができます。

2 注記

2.1 製造会社

ANDREAS STIHL AG & Co. KG
 Badstrasse 115
 D-71336 Waiblingen
 電話番号：+49 7151 26-0
 FAX 番号：+49 7151 26-11 40
 email：info@stihl.de
 www.stihl.com

2.2 記号

バッテリーに表示されている記号の意味：

- この記号の隣に記載されている情報は、バッテリーメーカーの仕様に基づくバッテリーのエネルギー含有量です。使用中に用いることができるエネルギー含有量は、仕様値よりも少なくなります。

 本製品は、家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。

3 安全に関する重要事項

3.1 警告記号



安全上の注意事項を遵守し、必要な予防措置を講じてください。



製品をお使いになる際は、取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解ください。また本書は必ず保管してください。



バッテリーは熱と火気から保護してください。



バッテリーは雨や湿気から保護し、液体に浸さないでください。

3.2 用途

STIHL AS バッテリーは、STIHL バッテリーツールに電源を供給します。

このバッテリーは雨天では使用しないでください。

このバッテリーは、STIHL AL 1 充電器を使用して充電してください。

▲ 警告

- このバッテリー用として STIHL 社が明確に承認していない製品と充電器を使用した場合、事故、火災または爆発が起きるおそれがあります。それにより重傷または致命傷や物的損害につながるおそれがあります。
 - ▶ STIHL AS バッテリーは、STIHL バッテリーツールに使用してください。
 - ▶ このバッテリーは、STIHL AL 1 充電器を使用して充電してください。
- 設計された目的と異なる用途でバッテリーを使用すると、重傷または致命傷や物的損害につながるおそれがあります。
 - ▶ このバッテリーは、本取扱説明書に従って使用してください。

3.3 作業者

▲ 警告

- 適切な研修または指導を受けていない使用者は、バッテリーの使用に伴う危険の認識や評価ができません。使用者または他の人員が重傷または致命傷を負うおそれがあります。



▶ 製品をお使いになる際は、取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解ください。また本書は必ず保管してください。

- ▶ このバッテリーを譲渡する場合：バッテリーに付属している取扱説明書を添付してください。
- ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。
- ▶ 使用者が以下の必要条件を満たしているか確認してください：
 - 十分な休息をとっている。
 - 使用者は、バッテリーを使用するために適切な身体的および精神的状態である必要があります。使用者の身体的、感覚的、または精神的機能が制限されている場合、その使用者は、責任者の監督の下で、または責任者による指導とおりにのみ作業することができます。
 - 使用者はバッテリーの使用に伴う危険を認識し、認知することができる。
 - 法定年齢に達しているか、国の規則や規制に従い、監督下で職業訓練を受けた。
 - 使用者は、初めてバッテリーを使用する前に、STIHL サービス店、またはその他の経験豊富な使用者から、指導を受けてください。
 - アルコールまたは薬物の影響を受けていない。

3.4 作業エリアと周辺環境

▲ 警告

- 見物人、子供、動物はバッテリーの危険の認識や評価ができません。見物人、子供、動物は、重傷を負うおそれがあります。
 - ▶ 作業エリアに子供、見物人、動物を近づけないでください。
 - ▶ バッテリーを無人のまま放置しないでください。
 - ▶ 子供がバッテリーで遊ばないように注意してください。
- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーが発火したり、爆発したり、修理不能な損傷が生じたりするおそれがあります。それにより重傷を負ったり、物的損害につながったりするおそれがあります。



▶ バッテリーを熱や火気から保護してください。

▶ バッテリーを火の中に投げ入れないでください。

- ▶ 規定の温度範囲を超える環境下でバッテリーの充電、使用、保管を行わないでください、☑ 4.2。



▶ バッテリーは雨や湿気から保護し、液体に浸さないでください。

- ▶ バッテリーを小さな金属製の物体に近づけないでください。
- ▶ バッテリーを高圧にさらさないでください。
- ▶ バッテリーをマイクロ波にさらさないでください。
- ▶ 化学物質と塩類からバッテリーを保護してください。

3.5 安全に関する条件

バッテリーは以下の条件が満たされている場合、安全な状態です。

- バッテリーが損傷していない。
- バッテリーが清潔かつ乾燥した状態になっている。
- バッテリーが正常に作動し、改造されていない。

▲ 警告

- 安全な状態にないバッテリーは、使用すると危険です。重傷を負うおそれがあります。
 - ▶ バッテリーが損傷しているときは、絶対に作業を行わないでください。
 - ▶ 損傷や不具合のあるバッテリーは、絶対に充電しないでください。
 - ▶ バッテリーが汚れているか、濡れている場合は、清掃し、乾かしてください。
 - ▶ バッテリーには絶対に改造を試みないでください。
 - ▶ バッテリーの開口部には絶対に物を差し込まないでください。
 - ▶ バッテリーの接点間を絶対に金属製の物体で接続（短絡）しないでください。
 - ▶ バッテリーを分解しないでください。
 - ▶ 摩耗するか、損傷したラベルは貼り替えてください。
- 損傷したバッテリーから液が漏れ出すことがあります。バッテリー液が皮膚に付着したり、眼に入ったりすると、炎症が起きるおそれがあります。
 - ▶ バッテリー液には触れないでください。
 - ▶ 皮膚に付着したときは、付着した部分を大量の水と石鹸で洗浄してください。
 - ▶ 眼に入ったときは、大量の水で 15 分以上洗眼し、医師の診察を受けてください。
- 損傷や不具合があるバッテリーは、異臭が生じたり、発煙や発火が生じるおそれがあります。重傷や致命傷を負ったり、器物が損壊したりするおそれがあります。
 - ▶ バッテリーから異臭や煙が発生した場合は使用を中止し、可燃物から遠ざけてください。

- ▶ バッテリーから発火した場合は、消火器または水で消火してください。

3.6 運搬

▲ 警告

- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーは破損し、物的損害が生じるおそれがあります。
 - ▶ 破損したバッテリーは絶対に輸送しないでください。
 - ▶ 付属している場合は、バッテリーを付属品のバッグに入れて輸送してください。
- バッテリーは輸送中に倒れたり、ずれたりするおそれがあります。それにより重傷を負ったり、物的損害につながったりするおそれがあります。
 - ▶ バッテリーは、内部で固定が可能なパッケージを使用して輸送してください。
 - ▶ パッケージが動かないように固定してください。

3.7 保管

▲ 警告

- 子供は、バッテリーの危険の認識や評価ができません。子供は重傷を負う可能性があります。
 - ▶ バッテリーを子どもの手の届かないところに保管してください。
- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーに修理不能な損傷が生じるおそれがあります。
 - ▶ バッテリーは、清潔な乾いた状態で保管してください。
 - ▶ バッテリーを密閉空間で保管してください。
 - ▶ バッテリーは、バッテリーツールとは別に保管してください。
 - ▶ バッテリーを充電器内で保管する場合は、電源プラグを抜き、充電状態を 40 % から 60 % の(緑色の LED が 2 個点灯する)状態にしてください。
 - ▶ バッテリーを規定の温度範囲内で保管する、 4.2。

3.8 清掃、整備、修理

▲ 警告

- 強力な洗剤、高圧洗浄機、尖った物体を使用して清掃すると、バッテリーが損傷するおそれがあります。バッテリーを適切な方法で清掃しないと、部品が正常に作動しなくなるか、安全装置が作動しなくなるおそれがあります。重傷を負うおそれがあります。

- ▶ バッテリーは、バッテリー製品に付属する取扱説明書に従って清掃してください。
- バッテリーを適切な方法で整備または修理しないと、部品が正常に作動しなくなるか、安全装置が作動しなくなるおそれがあります。その結果、重傷や致命傷を負うおそれがあります。
 - ▶ バッテリーの整備や修理を試みないでください。
 - ▶ バッテリーに整備や修理が必要なときは：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

4 技術仕様

4.1 STIHL AS バッテリー

- バッテリー技術：リチウムイオン
- 電圧：10.8 V
- 容量(Ah)：定格ラベルを参照
- エネルギー含有量(Wh)：定格ラベルを参照
- 重量(kg)：定格ラベルを参照

4.2 温度限界



警告

- バッテリーは、すべての周囲条件に対して保護されているわけではありません。特定の周囲条件にさらされると、バッテリーは発火するか、爆発するおそれがあります。それにより重傷を負ったり、物的損害につながったりするおそれがあります。
 - ▶ -20 °C 以下や +50 °C 以上ではバッテリーを充電しないでください。
 - ▶ 電池は-20°C以下、または+50°C以上で使用しないでください。
 - ▶ バッテリーを-20°C以下、または+70°C以上で保管しないでください。

4.3 推奨温度範囲

電池の性能を最大限に発揮させるために、以下の温度範囲に注意してください：

- 充電：+5 °C ~ +40 °C
- 使用：-10 °C ~ +40 °C
- 保管：-20 °C ~ +50 °C

バッテリーを推奨温度範囲外で充電すると、性能が低下することがあります。

4.4 REACH

REACH は EC の規定で、化学物質 (Chemical substances) の登録 (Registration)、評価 (Evaluation)、認可 (Authorisation) 規制を意味します。

REACH 規定の遵守に関する詳細については、www.stihl.com/reach をご覧ください。

5 廃棄

5.1 バッテリーの廃棄

廃棄に関する情報については、最寄りの行政機関または STIHL サービス店へお問い合わせください。

不適切な廃棄は、健康被害や環境汚染の原因になるおそれがあります。

- ▶ 現地の規制に従い、パッケージを含む STIHL 製品を適切な回収場所へ持ち込み、リサイクルしてください。
- ▶ 家庭ごみと共に廃棄しないでください。

www.stihl.com

SI_001_2019_01_43

SI_001_2019_01_43